

百道浜小学校 校庭芝生化への道

平成17年9月18日

シーサイドクラブ
芝生推進分会

momochihama seaside club

百道浜シーサイドクラブ

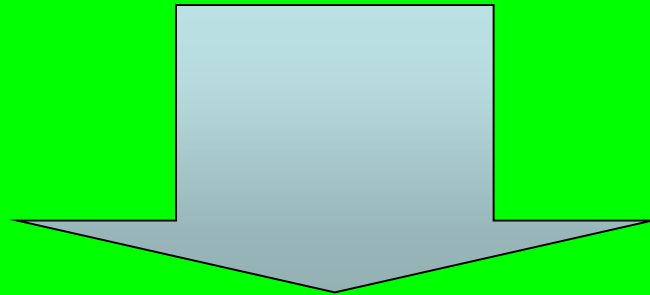


シーサイドクラブ(百道浜小学校 おやじの会)

●平成10年2月設立

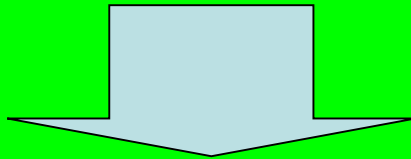
●登録メンバー 80名超

なぜ校庭芝生化？



1. 埋立地のため硬いグラウンド
2. 海のそばのため海風が強い
3. 新興地のため地域住民のランドマークがない
4. 子供達が思い切って校庭を使って欲しい

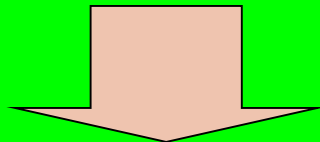
子供達に良い環境を提供できないか？



校庭芝生化に向けて

地域.PTAの理解・協力がまず必要

実行組織が必要



おやじの会芝生委員会の立ち上げ

校庭芝生化推進委員会の活動内容

- ・学校・地域関係者との打合せ会
- ・芝生の育成・管理
- ・専門家(アドバイザー)との打合せ
- ・地域諸団体との共催活動
- ・今後の全面芝生化を目指しての準備

平成15年春



百道浜のある男達が立ち上がった
全て自力作業でできた 可愛い 試作芝 1号

今は 跡形も無い 幻の芝生

平成15年春



せっせ せっせと可愛がった

平成16年春

**ようやくこの頃 学校や教育委員会が動き始め、
試行(100坪)が始まり 勉強会がスタート**



平成16年春

職員室前に 100坪試行

皆で頼擦いしながら 世話をした。

秋にこの上で車座で飲んだビールは 何よりも美味かった！！



平成17年早春

一部地域も巻き込んだ会合が開催

技術・運営・組織などが話し合われ

更に 試行300坪計画が進められることに！



平成17年春

校長室で 具体的日程について会合



平成17年5月8日(日)



ティフトン芝張り範囲



まき芝エリア

P T Aの皆さん、おやじの会の皆さん、地域の皆さんの大勢が集まり、お手伝いを、N P O法人グリーンシー福岡、福岡市造園建設業協会、西日本短大造園科方々にして頂いて、芝生張りを行いました。

芝の種類は、ヴィクトール（改良芝）、まき芝をヴィクトールとティフトンの2種類。

エリアとしては、ティフトン芝を2面に、まき芝をヴィクトール芝、ティフトン芝、混合と4種類を実験的に植えました。

ヴィクトール芝は、冬も緑色、成長が早い。

ティフトン芝は（西洋芝）、成長が早い。密になるといふ、それぞれの特徴があります。

これから、メンテも毎週必要となりますが、2ヶ月後くらいには根付くそうです。



ティフトン芝範囲

平成17年5月8日(日) 作業手順 1

よく地ならしして、石をとって芝生を置きます



芝生の上をたたき、密着をよくします

砂を満遍なく敷き詰めて、後は
水まきで完成

平成17年5月8日(日) 作業手順 2

さあ、みんなで作業開始



均して…



芝を張って…

平成17年5月8日(日) 作業手順 3

芝の上を点圧します



その後に、砂をまきました



子供達もお手伝い

平成17年5月8日(日) 作業手順 4

ウィットール芝を蒔きます



蒔いた後は、ネットで養生



一箱のエリアを決めて



ネットを張って、砂をまいて終了しました。

平成17年5月8日(日) 作業手順 5

既存の芝生を発育よくするため通気をよくしました



このように穴が開きます



既存芝への作業



これは違う機械ですが、内容は同じです。



子供たちがインタビューを受けました

平成17年5月8日(日) 作業手順 6

終了ミーティング



たくさんの方にお集まりいただきました



芝生分会長 挨拶



平成17年6月4日(日) 運動会後

ところが、グラウンド隅のまき芝は1ヶ月経つのに、元気がないです。どうしたのでしょうか。夕方少し日影になるからでしょうか

張り芝はこんなに元気いっぱい



ところが、登り棒横のまき芝は、少しずつですが、芽が出ています。

皆で「大丈夫かいな？」

平成17年6月26日(日) 初の芝刈り

芝を刈る前、のび放題でした。



この芝刈り機、村瀬さんのご協力により、
寄贈して頂きました。「まこちゃん号」と名づけまし



操作も慣れてきました！

平成17年6月26日(日) 初の肥料遣い

職員室前の芝生が元気がないため、肥料を検討。



浜の両津こと 会長です



PTAのセルフママ達もお手伝い。ちょっと休憩

平成17年7月10日(日) 芝刈り

6月26日と比較すると、刈った芝は一部は枯れた色をしています
が、大半は青々としています。これも、刈った効果です。



夏が終わって

とにかく 毎日の水遣いは大変でした。

芝刈りも2～3週間に一度は必要。

刈った芝の処理方法も検討します。

今後の課題

- ・ **1・継続的な管理運営**
- ・ **2・地域の全面的な理解・協力**
- ・ **3・メンテナンスにおけるランニングコスト**
- ・ **4・全面芝生化を目指して**